**様式第12号**

番　　　号

年　月　日

山梨県水田畑作農業再生協議会

会長　中澤　昭　殿

所在地

取組実施者名

代表者氏名

令和４年度肥料価格高騰対策事業取組中間報告書

・記載時点で実施済の件数を記載してください。

・（　）内に当該メニューの計画件数を記載してください。

・件数は、秋肥と春肥で同じ取組をしている場合、重複しないよう実件数で記載してください。

肥料価格高騰対策事業実施要領（令和３年12月20日付け３農産第2156号農林水産省農産局長通知）第14の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

取組の実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 取組メニュー | 取組の実施状況 |
| ア　土壌診断による施肥設計 | ・土壌診断の実施○件（計画○件）（又は）・地域内の代表的な農地の土壌診断結果に基づく栽培暦による施肥の実施○件（計画○件） |
| イ　生育診断による施肥設計 | ・生育診断の実施○件（計画○件） |
| ウ　地域の抵投入型の施肥設計の導入 | ・低投入型の施肥設計の導入数○件（計画○件） |
| エ　堆肥の利用 | ・堆肥の利用○件（計画○件） |
| オ　汚泥肥料の利用（下水汚泥等） | ・汚泥肥料の利用○件（計画○件） |
| カ　食品残渣など国内資源の利用（エとオ以外） | ・国内資源肥料の利用○件（計画○件） |
| キ　有機質肥料（指定混合肥料等を含む。）の利用 | ・有機質肥料の利用○件（計画○件） |
| ク　緑肥作物の利用 | ・緑肥の利用○件（計画○件） |
| ケ　肥料施肥量の少ない品種の利用 | ・肥料施肥量の少ない品種の利用○件（計画○件） |
| コ　低成分肥料（単肥配合を含む。）の利用 | ・低成分肥料の利用○件（計画○件） |
| サ　可変施肥機の利用（ドローンの活用等を含む。） | ・可変施肥機の利用○件（計画○件） |
| シ　局所施肥（側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等）の利用 | ・局所施肥の実施○件（計画○件） |
| ス　育苗箱（ポット苗）施肥の利用 | ・育苗箱施肥の実施○件（計画○件） |

（注）

１　取組メニューには、取組実施者において取り組んでいるメニューを記入し、適宜、行を追加すること。

２　参加農業者が、中間期間までにどのような取組を行ったのか、また、取組前と比べてどの程度取組が進んでいるか、使用記録等を参照し記入してください。